

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査で、本校は国語・算数ともに全国平均を上回る正答率でした。国語では、「スピーチの構成を考えたり、考えが伝わるように話したりすること」や「考えが伝わるように書き表し方を工夫すること」が特によくできていました。これは、すべての授業で、「話すこと・聞くこと」を大切にし、そのポイントを示した「学びあ〜い図」を意識しながら学びを広げ、自分の考えをより確かなものにできていることや、その考えをまとめて書く機会を積み重ねてきた成果と言えます。

質問紙調査の結果でも、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。」や「相手の考えを最後まで聞き、友だちの考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えることができている。」と回答した児童の割合が、全国平均を大きく上回っています。先ほど述べたように「話す力・聴く（聞く）力」の向上を目指し、学び合いを中心とした授業づくりを続けてきたことが、結果に反映されたと考えます。

課題と対応

国語では、文中における主語と述語や修飾と被修飾の関係を捉えることについて正答率が低く、課題が見られました。そこで、国語の時間だけでなく他教科の学習や生活の場面でもそれらの関係を意識し、より明確に話したり書いたりすることができるようにしていきたいと考えています。

算数では、三角形や平行四辺形などの基本的な図形の面積の求め方や底辺・高さなど図形の構成について正答率が低く、課題が見られました。面積や体積の公式などを繰り返して練習していきたいです。質問紙調査からは「授業の内容がよく分かる。」や「ねばり強く最後まで努力した。」と回答した児童の割合が全国よりも低く、自信のなさもうかがえました。家庭学習や朝学習で復習問題に取り組む機会を増やし、学習内容の定着を図っていきたいと考えています。

質問紙調査の結果からは、「朝食を毎日食べている。」や「平日のゲームの時間は1時間未満である。」と回答した児童の割合が全国平均より低くなっています。保健や家庭科を中心とした学習との関連や家庭との連携を図り、改善していきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの地域行事が中止されている中でも、今までの経験から「地域の行事に参加している。」と回答した児童の割合が高く、地域とのつながりの中で育っていることがうかがえます。また、課題であった家庭学習の取組でも、6年生については成果が見られました。家庭での励ましや声掛けありがとうございます。一方で、「朝食を毎日食べている。」や「平日のゲームの時間が1時間未満」と回答した児童の割合が低く、メディアの使用過多による睡眠不足の影響があると考えられます。メディアコントロールとともに、早寝・早起き・朝ごはんなどで生活リズムを整え、毎日を過ごせるよう、これからもご協力をよろしくお願いたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
	社会	航空写真と説明を捉え、地図が示している場所を判断することができる。
	算数	$2桁 + 2桁 = 3桁$ 、 $3桁 - 3桁 = 3桁$ 、 $2桁 \times 2桁 = 4桁$ の計算をすることができる。
	理科	車がよく進む帆の大きさや風の向きを理解している。
	学習状況	授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思っている児童の割合が高い。
第5学年	国語	登場人物の性格について、複数の叙述と結び付けて具体的に想像することができる。
	社会	蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取ることができる。
	算数	直方体について理解している。
	理科	水のしみこみ方は土の粒の大きさの違いによることを実験の結果から推測することができる。
	学習状況	話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると回答した児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	話合いの場面で話題をつかんだり、ふさわしい言葉遣いを理解したり、考えをまとめたりすることに課題がある。	国語に限らず、文の構成(主語や述語、接続など)を意識しながら書いたり話したりできるようにしていきたい。また、学級会をはじめ様々な場面で話合い活動を取り入れ、経験を積んでいけるようにしたい。算数では、左に挙げた内容だけでなく全般に課題が見られる。朝学習で反復練習の機会を増やし、計算技能などの基礎的な力を高めていきたい。台ばかりやグラフ、数直線の1目盛り分の量や数を読む力は学習や生活の中で重要である。1学年から数のまとまりを意識できる指導を大切にしていきたい。 学習状況では、ゲームなどを行っている時間が長く、課題である。毎月のファミリーデーの取り組み方を見直すとともに、養護教諭から目や脳への影響について講話を聞く機会を設けたり、読書時間が伸びるよう図書時間に読書の楽しさに気付く取組を工夫したりしたい。
	社会	地図から情報を読み取り、様子を判断することに課題がある。	
	算数	表を整理したり、棒グラフにかいたり、表や棒グラフを読んだりすることに課題がある。	
	理科	台ばかりの目盛りを正しく読み取ること課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネット(勉強以外)をしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	読み手に分かりやすい筆者の説明の工夫を考えることに課題がある。	国語では、文章が複雑になっても読解できる力を身に付けるために、問題を提起している文や対比、筆者の考えや工夫などについて意識しながら読むことができるよう読む視点を示していきたい。算数では、問題文から事柄や関係を読み取り、それらを関係図や線分図などの図や式、言葉で表す時間を多くとり、常に関連付けながら考えることを定着していきたい。理科では、実験方法を指示するだけでなく、自分たちで条件などを考えることも大切にしたい。 学習状況では、4学年と同様にゲームなどを行っている時間が長く、課題がある。毎月のファミリーデーの取り組み方を見直すとともに、計画を立てて自主的に家庭学習に取り組むことができるよう啓発していきたい。
	社会	岡山県の山地・川などの名称や人口・土地などの様子を理解することに課題がある。	
	算数	何倍になるかを考えて計算することに課題がある。	
	理科	ゴムや電池で動く車が坂道を上る方法を考えることに課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネット(勉強以外)をしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

4学年・5学年ともに、平日にゲームやインターネット(勉強以外)をする時間を1時間以内に押さえている児童の割合が、岡山市より低くなっています。ゲーム等を長時間している児童が多いことは、自分で計画を立て平日に1時間以上家庭学習をしている児童の割合が高くないことと関係しています。ご家庭で、メディアとつきあうルールを再確認したり、ファミリーデーの取組をきっかけとしたりして、子どもたちのメディアコントロール力を高めていただきたいと思います。また、引き続き家庭学習の手引きなどを参考に、【宿題+自主学習】の声かけをお願いします。